

特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都
平成 30 年 10 月 6 日 理事会議事録

- 1 日時 平成 30 年 10 月 6 日（土）10：00～11：50
- 2 場所 ひと・まち交流館京都 2F 会議室
- 3 理事総数 5 名
- 4 出席者名および出席者数
阪本繁雄、村田和繁、井上 暁、山本喜代子、白石健三 計 5 名
- 5 審議事項とその内容
第 1 号議案 個別相談について
第 2 号議案 中間決算について
第 3 号議案 11 月 10 日の能力向上会について
第 4 号議案 山本さん、参加したセミナー「人が集まるセミナーの企画方法」の報告
第 5 号議案 営業活動と講習会について進め方の第一回顔合わせについて
第 6 号議案 二級技能士対策セミナーについて
第 7 号議案 その他
第 8 号議案 議事録署名人について
- 6 議事の経過

定款第 35 条の定めに従い、阪本理事長が議長席に着き、10 時 00 分、特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都の理事会の開会を宣し、議事に入った。

第 1 号議案 個別相談 白石さんから報告

従来のメンバーに大内さんが加わった。

10 月から 12 月の間で、倉谷氏 8 回、森氏 7 回、開原氏 6 回、大内氏 3 回、阪本氏 1 回、井上 1 回計 26 回対応することになった。メンバーに都合が悪くなった時は担当者間でやり取りせず、必ず、責任者(白石さん)を通して行う、参加メンバーにルールとして再確認する。

CL がカウンセラーの希望(女性・男性・どちらでもいい等)を確認できるよう案内を工夫してほしい、と阪本さんから白石さんへ依頼があり、白石さんは検討を約束した。

我々の課題として、阪本さんからの提案

現状の個別相談に加えて、メール相談・スカイプ相談・ライン相談等についても対応できる技量が求められている、研修会等を検討してもいいように思う。(前向きに検討)

第一回目から 5 0 0 円を頂くようになったが、問題はないように思うとの事であった。(白石氏・井上)

第 2 号議案 中間決算(H30 年 4 月 1 日～9 月 30 日) 山本さんから報告

9 月 30 日で今期上期の決算を終えた。気になった点は郵送費の扱いについて、従来管理費として扱われているが、事業費とした方が目的に合っているように感じている。今期は仕方がないが、来年度からは目的に応じて、事業費、管理費等仕訳けていきたいと思っている。

各理事の反応として、(手間のこともあるので、綾木氏に経緯を確認する等、妥当な結果を出してもらえたらいいと思う。現状でも大きな問題は感じないが、担当者が納得

することが大切と考えられる等)

3 大事業(個別相談・向上訓練・2 級技能士対策)については赤字決算になっている。個別相談については活動そのものが逆ザヤになっているので問題ないと思えるが、他の 2 件については黒字化をどう図るか検討が必要と考えている。向上訓練に会員以外を呼び込む方法、現在無料にしている、会員の参加料をいくらかでも頂く(500 円程度から始めてはどうか(もし始めるにしても実施は来期から、産カンでは月例会に会員から 2 千円を徴収している例もある)、2 級技能士の面接対策は、参加者 4 名までは講師担当者が一人でロールプレイも行う(決定)。2 名にした方が、という意見もあったが、コストのこともあり、従来通り 1 名で対応することにした。

第 3 号議案 11 月 10 日の能力向上会について 阪本さんから報告

講師は河中氏で進んでいる。

理事は全員が参加予定、準備があるので、当日の集合は JR 桂川改札 12 時 20 分(阪本さん・白井さん・井上)3 名は集合後、イオンで飲み物食べ物の買い出しを行う、内容については、山本さんにリストアップしていただく、山本さんは会場で受け付け準備とコップ・皿・箸等の準備は事前に済ませておくことになった。

広報活動としては村田氏：ML 及びホームページで、阪本氏ご自身のホームページ・非会員への案内等を継続して行い、非会員の参加増を図る。来期からは会員からも 500 円程度徴収してもいいのではという意見が聞かれた。

資格には、試験実施機関として、キャリアコンサルティング協議会、キャリア開発協会の 2 団体があり、評価点内容が違っている。また、面接実技は、60 分の内 15 分という考え方で、終わらなくていいことになっている。一方 2 級キャリアコンサルティング技能士試験では、面談時間を 20 分でまとめることが必須になっている。

① CCNK 実技(面接)勉強会にて使用していたロールプレイチェックリストは井上理事が変更する。参考資料として「面接評価シート」があれば、井上理事に送付する。

第 4 号議案 山本氏参加のセミナーの内容報告

「面白いほど人が集まるセミナーの集客術」ECONOS のプレゼンテーションを兼ねたセミナーであった。しかし、考え方には参考になる点も多く今後セミナーを企画したり広報用のチラシを作成する時に活かせる内容であった。レジメ 18・20・22~25 各ページのアイデアは参考にできる内容であった。レジメ 30・31 ページには対象者を抽出するインターネットの検索方法が記されており、試してみる価値はある(営業対象を抽出できるように思う)

山本氏に対し、交通費の実費は支給する(決定)

第 5 号議案 営業活動と新講座第一回顔合わせ(10 月 14 日 10 時~)について村田氏・井上から報告

会員に広報したところ、森氏・倉谷氏・大内氏から協力したいとの意思表示があり、10 月 14 日 10 時からひとまち交流館 2F で第一回顔合わせを行う事になった。当日は倉谷氏のご都合が悪く参加できないので、参加者は村田氏・森氏・大内氏・井上の 4 名になった。

新講座についてはハードルが高く現状を説明するのに留めると思うが、営業活動については具体的提案を準備しできるだけ早く動きたいと考えている。(井上)

第6号議案 2級技能士受験対策セミナーについて

応募者が4名までの場合は講師1名で対応する。(第2号議案時検討済み)
広報活動に工夫が必要、合格者の声を載せる。セミナー実施日を12月と1月に分ける
(12月22日土曜日・1月13日日曜日)ビラ配りは12月16日試験会場で行う。応募者数は従来通り1名から実施する。

国家資格CCの採点基準について一覧表をレジメにつける、井上➡村田氏へ
参加者・協力者の事前勉強会を12月2日(日)行う、詳細は11月理事会で決定する。

第7号議案 その他

- ① 滋賀県立高等学校の就職支援への紹介料、講師料(税引き前)の5%を徴収する。
- ② 次回理事会は11月3日(土)10時～ ひと・まち交流館京都2F会議室
- ③ 阪本氏からの情報——ACCN、技能士会が名称を変えるとの情報があった、全技能士を一括管理するのが目的のように思えるが、実際にどうなのかCC協議会とACCNとの関係は、本当の目的等注視していきたい。
- ④ 大内さんが2級技能士を取得された。

第8号議案 本理事会の議事録署名人について、候補者の氏名井上 暁を読み上げた後にその承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

12:00 議長は全ての議事が終了したことを宣言し、本理事会は閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成30年10月6日

議長 阪本 繁雄

議事録署名人 井上 暁

以上